
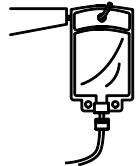




経尿道的膀胱腫瘍切除術入院計画表

様 主治医:松川 雅則

受け持ち看護師:

	月 日 入院	月 日 手術前	月 日 手術後
検査・処置	体温、脈拍、血圧測定を行います。 抗生物質の問診をとります。 麻酔科受診が午前中にあります。	体温、脈拍、血圧測定が朝と手術室へ行く前にあります。 9時頃便を出す坐薬をします。	手術室から帰ってきた時と定期的に体温、脈拍、血圧測定を行います。 手術中に尿道に管を入れます。 
薬	持ってきた薬は、あらかじめ看護師にお出し下さい。 持ってきている方は、内服を続けて下さい。 持ってきている薬は、手術日の分は看護師がお渡ししますので一時、お預かりします。 夜眠れない場合は、お知らせ下さい。	()時に指示された薬をお渡しします。 手術前に点滴を始めます。 抗生物質の点滴は、手術室で行います。 	点滴をします。 酸素吸入をする場合があります。 血尿が強くなるよう必要時、洗浄液で持続的に膀胱内を洗い流します。 夕食がとれれば、夕より内服を再開します。預かっていた薬をお返しします。
活動	制限はありません。	制限はありません。	ベッドから体を起こすことは出来ません。頭を持ち上げないようにして下さい。 体の向きを変えたい時は、必ず看護師にお知らせ下さい。
食事	()時以降、食事はとれません。	()時以降、食事もお水もとれません。 	お水を飲んで問題なければ食事も出来ます。食事はベッドを起こして食べます。看護師の指示に従って下さい。
清潔	入浴又はシャワー浴をして下さい。 一人で出来ない方はお手伝いします。		夜に顔を拭くタオルをお渡しします。
説明・指導	入院予定期間、治療計画、病棟案内について説明します。 手術同意書、麻酔同意書を提出して下さい。 手術室の看護師より訪問説明があります。 (場合により、当日になることがあります) 検査がある場合は別紙で説明します。 尿のため方、飲水チェックについて説明します。 手術後T字帯を使用するため、手術前までに1~2本用意して下さい。売店でも購入できます。	手術室に行く30分前頃に、排尿を済ませて下さい。 入れ歯・時計・指輪などの貴金属・コンタクトなどは外して下さい。 貴重品は、金庫に入れるかご家族に預けて下さい。 手術室へは歩いて行きます。 手術は(:)からの予定です。	お腹が張ったり、尿の管の不快感・痛みがある場合は、我慢せず看護師にお知らせ下さい。 

病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら看護師にお尋ね下さい。